

たかさき

Takasaki City Assembly News

市議会だより

高崎市議会ホームページ

高崎市議会

検索



NO. 301

2025.10.31

発行 高崎市議会

編集 広報委員会

高崎市高松町35番地1

TEL 027(321)1281

主な掲載内容

- 第4回定例会の概要…………… 2～3
- 総括質疑…………… 4
- 一般質問…………… 5～9
- 委員会審査…………… 10～11
- 議案等審議結果…………… 12

太鼓が織りなす力と技の共演（第三回たかさき太鼓祭り）

02 榛名湖温泉ゆうすげ設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例（議案第87号）

榛名湖ヴィレッジを設置し、宿泊施設の使用料および多目的ホールの使用料を追加するため、条例の一部改正する。榛名湖ヴィレッジは榛名湖畔の板橋区立榛名林間学園の無償譲渡を受け、榛名湖周辺のさらなる活性化を図ることを目的とする施設。
▶施行 令和8年4月1日

03 令和7年度一般会計補正予算 歳入歳出 20億2,799万円の増額（議案第88号）

一般会計の総額に歳入歳出それぞれ20億2,799万円を追加し、予算の総額を1,684億5,425万円とする。

■自警団パトロール活動補助金	1,240万円	■中小企業経営安定化助成金	2億7,500万円
小学校区単位で自警団を編成し、パトロールを強化する地域に対して、編成時の物品などの購入経費や活動費などを支援する補助制度。		実績見込みにより増額する。	
■一般社団法人設立出資金	1,000万円	■室田小学校統合経費	3,780万円
一般社団法人高崎学童における運転資金相当額。		▶設計委託料	230万円
▶事務職員等の人件費	約450万円	▶学校進入路改良工事	1,800万円
▶工事請負費	約150万円	▶スクールバス購入費	1,750万円
▶消耗品費、初度調弁費等	約400万円	マイクロバス 1台	
		ミニバンタイプ2台	



※万円未満は四捨五入しています。

上程された議案に / 賛成! 反対!

議案第78号、79号、82号～99号に / 新風会 賛成 上程された全ての議案に対し、原案のとおり賛成

令和6年度決算における歳入は、本市独自の経済施策の効果により市税全体の決算額が当初予算額から約22億円の増額となっており、施策の成果が数値として表れている。財政健全化に向け、約40億円を財政調整基金に積み立てるなど、限られた財源を効率的に活用したメリハリのある財政運営を評価する。歳出では、移住支援金の支給件数が2年連続で全国最多となり、この結果は本市の首都圏からのアクセスの良さや商業の集積だけでなく、本市独自の施策や事業の成果である。引き続きスピード感のある市政運営に期待する。補正予算においても、急を要する事案に対しスピード感を持って適宜適切に対応していることを評価する。議案第87号については、榛名の高原で施設を利用して活動できることが利用者にとって大きな利益であり、榛名湖周辺の地域活性化のため施設が有効活用されることを期待する。

各会派の 討論

議案第87号に / 反対 たかさき未来 板橋区から無償譲渡される榛名林間学園は将来にわたり負担に

板橋区から無償譲渡される榛名林間学園は、板橋区が修繕費20億円を試算し解体予定であった建物であり、修繕に加え、運営に当たっても、大幅な赤字となるのは明白である。将来にわたり負担となるため、反対する。

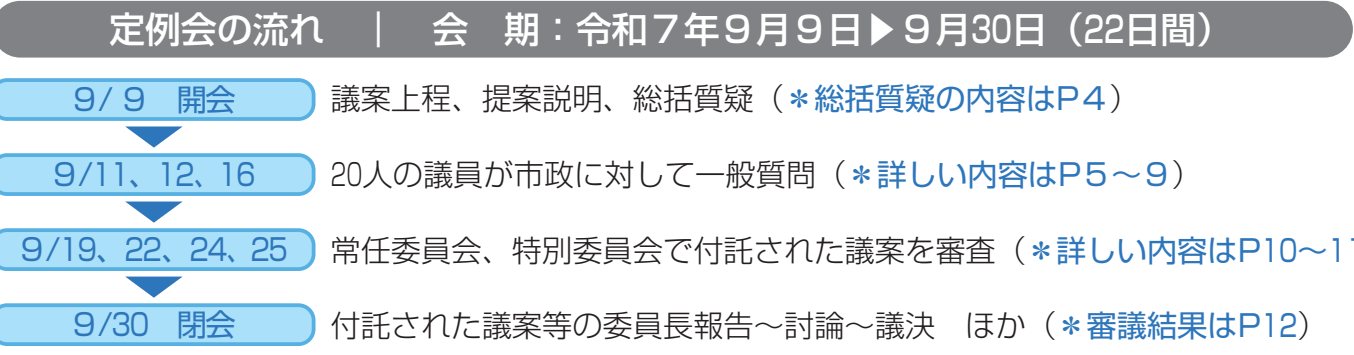
議案第88号に / 反対 日本共産党 財政面での支援は評価するが、名称の変更を

自警団を編成し、パトロール活動を強化する地域に対し補助制度を創設することについて、制度自体は賛成だが、自警団という名称は誤解を招きかねない。名称は変更するべきである。

令和7年 第4回定例会

令和6年度決算を認定

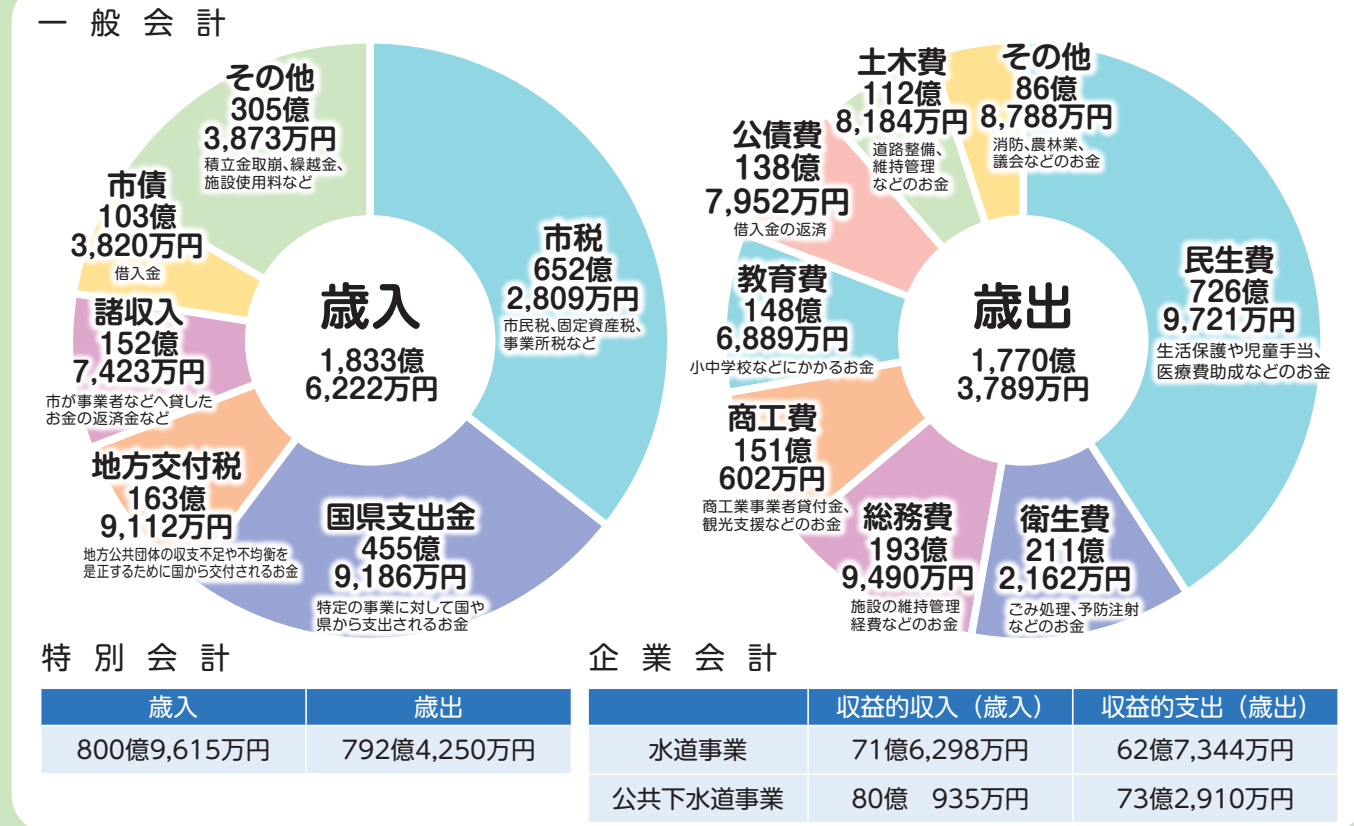
令和7年第4回定例会は、下記の日程により22日間の会期で開かれました。
本定例会では、一般会計・特別会計の決算認定などの議案22件を原案のとおり可決・認定し、教育委員会教育長、教育委員会委員、公平委員会委員、固定資産評価審査委員会委員及び人権擁護委員候補者の人事案件9件に同意しました。なお、請願4件は不採択となりました。
また、20人の議員が市政に対して一般質問を行いました。



PICK UP 本定例会で可決した主な議案

01 令和6年度決算を認定（議案第78号、79号）

一般会計は、歳入歳出の差引額が63億2,433万円で、繰り越し財源を控除した実質収支額のうち、40億円を財政調整基金に積み立て、残りは令和7年度に繰り越しました。



※上記の各金額は、万円未満を四捨五入しているため、決算額の内訳と合計が一致しません。

一般質問

議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求めたり質問したりすることをいいます。（※質問者順に掲載）

質問 公共施設の中には、当初の役割を終えたものがあり、放置すれば老朽化が進み、管理コストが増大する。利活用に向けた本市の方針は。

答弁 高崎市公共施設等総合管理計画に基づき、社会経済情勢や市民ニーズの変化、運営コスト等を踏まえ、他用途への転用や複合化、民間活用、売却といった方法を検討し、財産の有効活用を図っていく。

質問 少子化に伴い、廃校が増加する。校舎は地域の大切な資産である。本市でも統廃合に伴い廃校が発生すると想定されるが、全国の活用事例をどのように参考にしているのか。

答弁 校舎等の状態や地域の市場性を調査し、その結果を踏まえて民間事業者を活用のアイデアを募集する例もある。本市としても、全国的な傾向や近隣自治体の動向を参考にしつつ、地域に資する利活用を研究していきたい。

質問 公共施設のなかには、当初の役割を終えたものがあり、放置すれば老朽化が進み、管理コストが増大する。利活用に向けた本市の方針は。

答弁 高崎市公共施設等総合管理計画に基づき、社会経済情勢や市民ニーズの変化、運営コスト等を踏まえ、他用途への転用や複合化、民間活用、売却といった方法を検討し、財産の有効活用を図っていく。

質問 少子化に伴い、廃校が増加する。校舎は地域の大切な資産である。本市でも統廃合に伴い廃校が発生すると想定されるが、全国の活用事例をどのように参考にしているのか。

答弁 校舎等の状態や地域の市場性を調査し、その結果を踏まえて民間事業者を活用のアイデアを募集する例もある。本市としても、全国的な傾向や近隣自治体の動向を参考にしつつ、地域に資する利活用を研究していきたい。

質問 少額工事登録者への発注件数および発注額の少額工事全体に占める割合の推移は。また、発注件数の多い課における同様の割合は。

答弁 本制度開始の平成17年度の発注件数における割合は6・4％、発注金額における割合は3・7％であったが、令和6年度では、それぞれ8・8％、7・8％となった。また、発注件数は道路維持課が最も多く、件数が1・2％、金額は1・0％である。

質問 学童クラブでは、特に夏休み期間において人手不足が続いている。市が支援員を確保し、各クラブへ派遣する考えは。

答弁 市内の各クラブでは、広報やホームページで個別に支援員の募集を行っている。今後は本市が出資し設立する一般社団法人高崎学童と連携、協力しながら、支援員を確保していく予定である。

質問 中高年のひきこもりが増加傾向にあり、孤立死にもつながりかねない8050問題が問題視されている。ひきこもり支援ステーション事業への取り組みの考えは。

答弁 国が令和4年度から市町村を対象にひきこもり支援ステーション事業を開始したが、本市では、事業開始前から県と連携し、相談支援、居場所づくり、当事者家族向け事業など同様の事業を実施し、実態把握や支援に努めている。

質問 市の情報発信のために、外部インフルエンサーを起用する考えは。

答弁 本市の情報発信については、SNSを積極的に活用しており、なかでもYouTubeの「高崎さんぽ部」はメディアにも取り上げられるなど、効果を得られていると考えている。インフルエンサーの活用は費用等に課題もあることから、今後研究したい。

公共施設、公共空間の利活用

たかはし 高橋 淳 (新風会)



少額工事登録制度の登録者への発注

かねこ かずゆき 金子 和幸 (日本共産党)



成人の引きこもり支援

なかじま てるお 中島 輝男 (市民クラブ)



浸水対策および道路工の整備・維持管理

おおかわら よしあき 大河原 吉明 (新風会)



総括質疑

令和6年度決算などに対する総括質疑の一部を掲載します。
※QRコードから録画映像をご覧ください。

質疑 本市の経常収支比率は97・3％であり、全国平均よりも高いが、財政健全化への課題にどう取り組むか。

答弁 経常経費の一層の節減や既存事業の見直しに併せて、市内ビジネスの活性化による市税収入の増加をはじめとした、経常的な一般財源収入の着実な確保に引き続き努めていきたい。

質疑 ビッグプロジェクトである今春竣工した高浜クリーンセンターと開所準備中の児童相談所の建設費用は。

答弁 高浜クリーンセンターのプラント設備工事は179億1975万7000円、建設工事は220億9001万3000円、合わせて400億977万円で、うち一般財源は約6％の24億4966万4000円である。児童相談所の建設工事は18億5328万円で、うち一般財源は約6％の1億1158万2000円である。

質疑 高齢者福祉なんでも相

質疑 談センター開所後の状況は。

答弁 令和6年6月に開所し、職員による一般相談のほか、弁護士やファイナンシャルプランナー等の専門相談も受け付けている。大変好評である。

たかさき未来 三島 久美子

質疑 なぜ予算額と決算額との間に大きな開きが生じ、財政調整基金等からの繰入金を増額せざるを得なかったのか。

答弁 一般会計の当初予算額と決算額の差は、急速な社会の変化に対応するため、財政調整基金の繰り入れは、給与改定等に伴う人件費へ対応するため、それぞれ補正予算による措置を行った。

質疑 堤ヶ岡飛行場跡地の開発について、令和6年8月に基本構想が公表されたが、実現可能なのか。本市の考えは。

答弁 当該地区に最先端技術を活用したスマートシティを構築するための調査や課題等の整理を行っている。今後とも基本構想に掲げた新しいまちづくりを着実に推進するため、関係機関と協議を進めていく。

行政視察報告

所管する事務に関する調査のため、他の自治体等の先進的な取り組みについて行政視察を行いました。

総務常任委員会（7月9日～11日）

- 東京都豊島区：外国人相談体制
- 鳥取県安来市：開庁時間短縮の取り組み
- 鳥取県鳥取市：「鳥取市移住・交流情報ガーデン」における取り組みと市の移住支援制度

教育福祉常任委員会（7月9日～11日）

- 東京都文京区：不登校支援の取り組み
- 福岡県福岡市：こども総合相談センター えがお館
- 長崎県長崎市：多機関型地域包括支援センター

市民経済常任委員会（7月29日～31日）

- 東京都板橋区：脱炭素社会実現への取り組み
- 静岡県浜松市：大河ドラマの放送を生かした観光施策
- 山口県山口市：山口市産業交流拠点施設を活用したビジネス支援

建設水道常任委員会（7月29日～31日）

- 千葉県柏市：下水道劣化ハザードマップの取り組み
- 大分県大分市：大分市の道路維持管理業務におけるDX化
- 宮崎県宮崎市：ウォーカブル推進都市としての街づくり

同意した人事案件

- 高崎市教育委員会教育長
小林 良江 氏
- 高崎市教育委員会委員
吉原 奈穂子 氏
- 高崎市等公平委員会委員
植松 靖幸 氏
- 高崎市固定資産評価審査委員会委員
坂本 正樹 氏
- 高崎市人権擁護委員候補者
市川 志保美 氏
山口 美千世 氏
藤澤 秋子 氏
上和田 照吾 氏
櫻井 健次 氏



●相統土地国庫
帰属制度 (P6参照)

令和5年度に国が創設した制度で、相続または遺贈により取得した土地について、一定の要件を満たす場合は国庫に帰属させることができる制度。

質問 市内各所の公共サービス現場における空調設備の不良や不具合箇所への対応は。また、暑さ対策として、市庁舎内における職員のポロシャツ着用について本市の考えは。

回答 空調機器の不調があれば適宜修繕等を行い、必要に応じて予算措置等の対応をしている。ポロシャツの着用は現在庁舎内の窓口業務や事務作業時では認めていないが、他自治体の事例を参考にしながら検討していきたい。

質問 給食室の調理機器やボイラー等の点検や更新の頻度は。また、暑さ対策として、調理員のファン付ベスト等の着用について本市の見解は。

回答 調理機器等の定期点検については年に1回実施し、更新は経年数により計画的に進めている。また、給食室での空調服着用は不向きのため、空調設備の設置等により、職場環境の向上に努めていく。

質問 令和6年度の群馬県および本市の犬の登録数は。

回答 県全体では10万4798頭、本市では1万9658頭である。世帯数を単純に登録数で除すと、本市では約9世帯に1頭の割合で犬が飼われている。

質問 市民からドッグランの増設要望の声を聞くが、城南大橋ドッグランの利用状況は。また、利用のルールをどう周知しているか。

回答 令和6年度の利用数は3万8822頭で、過去5年間毎年千頭以上増加している。ルールについては、利用規約を市ホームページに掲載するほか、利用登録や更新時に配布している。さらにドッグラン入口に注意事項の看板を設置するなど、マナー向上の周知に努めている。今後さまざまな機会に周知を図り、ドッグランを利用する犬が快適に過ごせる環境を提供したい。

質問 一時保護された子どもの家庭養育を国は重視しているが、市内の里親登録数と委託実績のある里親数は。また、本市の取り組みと課題は。

回答 本年9月1日現在、市内の里親登録数は44世帯で、委託実績のある里親は26世帯である。本市では、県と連携し啓発活動に取り組み、本年7月からはショートステイ里親を開始した。課題としては里親自身の高齢化等のほか、里親の認定に向けた研修や認定後のトレーニング研修などにより養育力の向上を図ることも重要と認識している。

質問 里親支援センターを設置している自治体もあるが、本市が設置する考えは。

回答 直ちに設置することは難しいが、制度的な枠組みや財源の確保、運営体制の整備などさまざまな観点から、今後、先行自治体の取り組み等を確認し、検討していきたい。

質問 公契約において委託期間が複数年の長期に及ぶ場合、最低賃金の上昇を加味した契約変更に対応するのか。

回答 建設工事の契約は、インフレスライド条項に基づき対応している。業務委託契約は、経済情勢の著しい変動等で契約金額が著しく不相当と認められるときは、協議の上、契約変更ができる。申し出があれば対応したい。

質問 指定管理者制度は、長期契約が多く最低賃金改定の影響が大きい。1年ごとの賃金増減を制度により対応する賃金スライド制度の導入は。

回答 施設や経済状況の前提条件等に変更が生じた場合、協議の上、基本協定を変更できる。また、人件費を含めたコストの上昇に対応するため、指定管理料は年度ごとに定めており、人件費の高騰による経営リスクの軽減と運営の安定性は図られていると考える。



●少額工事登録制度 (P5参照)

●里親支援センター

質問 入札参加資格申請の電子申請および電子入札の導入に伴い、対応ができない業者や建設業法等の規制で競争入札への参加が難しい市内に本店を有する中小零細事業者等の受注機会の拡大を図る制度。

児童福祉法の改正により創設された児童福祉施設。設置および運営主体は、地方公共団体または社会福祉法人等で都道府県知事（指定都市および児童相談所設置市にあっては、その長）が適当と認めたもの。里親および里親家庭で養育される子どもを対象に相談や援助を行う。

質問 空き家等の総合的な対策（長期休み中の子どもの居場所と支援の充実）

質問 相統土地国庫帰属制度の周知と相談体制の強化により、さらに先進的な空き家対策ができるのでは。また、いわゆるごみ屋敷への対応は。

回答 制度をホームページに掲載するとともに、空き家の活用や処分の相談時にも紹介を行っていく。また、ごみ屋敷の原因はさまざま多様な支援が必要である。地域と連携、協力し解決に努めている。

質問 夏休み居場所づくり事業の減免措置は。困窮世帯は、さらに減免が必要では。また、家庭状況を問わず、全ての子どもにも充実した夏休みを提供する仕組みづくりの考えは。

回答 第3子以降は無料、きょうだい同時利用の第2子は半額、ひとり親家庭は千円引きとした。放課後児童クラブと均衡を損なわないよう研究したい。また、市内各施設では多数の行事により充実した夏休みに向け取り組んでいる。

質問 小学校の早期開門が始まると、各学校は子どもの安全管理の責任を問われ、結果として校長等の教職員が対応せざるを得ない状況になると考えるが、本市の見解は。

回答 トラブルが起きた場合、学校にいる校務員や管理職が対応することを想定しているが、早期開門により、教員の勤務時間等が早まることはなく、教員の対応は現在の始業前の対応と同様と考えている。

質問 各学校や子どもたちの状況をきちんと把握し、教職員の負担を増やさず、かつ、子どもたちが豊かで安全な時間を過ごすことができる仕組みづくりを丁寧に検討すべきと考えるが、本市の見解は。

回答 教員の働き方に配慮し、時代のニーズに即した施策と考えている。対象の子どもの把握や登校後の過ごし方は、必要があれば各学校が実情に応じて対応するものと考えている。

質問 いわゆる育児・介護休業法等の一部改正を踏まえた本市の取り組み状況および男性職員の育児休業取得状況は。

回答 本市は、職員の仕事と育児、介護の両立支援について、子の看護休暇の取得事由の拡大等の措置を既に講じており、今定例会では法改正による条例の一部改正議案を上程した。また、男性職員の育児休業取得率は、令和6年度に目標の100%を達成した。

質問 いわゆる小1の壁を解消するための朝7時に開門する事業の概要は。また、児童の登校後のトラブルや想定される課題に対しての考えは。

回答 本市では令和8年度から市内全小学校において、親の仕事の都合等で早く登校せざるを得ない子どものために、朝7時に校務員が開門することを決定した。トラブルが発生した際は校務員や管理職が対応することを想定している。

高崎市のドッグランの活用状況

角倉 邦良 (超党派の会)

最低賃金改定に伴う本市の対応

横田 卓也 (市民クラブ)

小学校の早期開門

伊藤 敦博 (日本共産党)

小学校早期開門

三島 久美子 (たかぎ未来)

業務における安全衛生確保

荒木 征一 (たかぎ未来)

社会的養護への取り組み

逆瀬川 義久 (公明党)

空き家等の総合的な対策

小野 聡子 (公明党)

働き方改革

堀口 順 (市民クラブ)



丸山 寛
(公明党)



人と動物が共に幸せに暮らす高崎

質問 飼い主のいない猫対策事業の現状は。助成対象に現在の町内会と動物愛護団体に加え、市民サポーターのような仕組みを新たにづくり、併用してみてもどうか。

答弁 令和6年度は、8町内会と2つの動物愛護団体から申請があり、117頭分の助成金を交付した。助成対象の拡大は今後研究していきたい。

質問 多頭飼育崩壊時における動物愛護団体の負担は大きい。未然に防ぐための対応は。

答弁 不適切な飼養の情報提供を受けた際は、動物愛護センターの職員が現地に赴き指導をし、改善がない場合は、警察と連携し積極的な対応を行っている。また、早期発見のため他部局との連絡体制を構築している。事業者による事案には、立ち入り検査時のチェック体制の強化とともに、発生時は動物愛護団体との連携等で早期解決に努めている。



新保 克佳
(公明党)



フェーズフリーを生かした防災対策

質問 本市のフェーズフリーに対する考え方は。また、具体的な取り組みは。

答弁 フェーズフリーの理念は重要であると認識しており、引き続き推進するとともに、周知啓発に努めたい。また、備蓄品のローリングストックのほか、昨年度導入した電気自動車は大容量のバッテリーを搭載し、平常時は低燃費な公用車として活用する一方、災害時は移動式電源として利用することとしている。

質問 身近な市有施設である公園に、フェーズフリーによる災害対応機能の整備が必要と考えるが、本市の考えは。

答弁 オープンスペースである公園は、火災時の延焼を防ぐ緩衝地帯の役割や避難場所など、防災拠点の一つとして活用されている。今後、自主防災組織の活動状況などを踏まえ、災害機能を有した公園整備の在り方を研究していく。



渡辺 幹治
(新風会)



本市の食品衛生指導員体制の現状
小・中学校に対する食育教育の現状

質問 食品衛生指導員の不足に、行政としてどう関わるか。

答弁 指導員の不足は、地域の食品衛生の向上や安全な飲食環境の確保に直結する重要な課題であると認識している。指導員は高崎食品衛生協会の会員の中から選出されるため、行政としては直接的な関与ができないが、引き続き協会と連携を図る中で、会員および指導員の確保に向けた取り組みを支援していく。

質問 健康的な生活のためには幼少期からの食習慣が大切である。本市では家庭での食育をどう考えているか。

答弁 家庭と学校が一体となって食育を推進することが、子どもたちの生涯にわたる健康づくりにとって重要と考える。給食だよりによる家庭への啓発活動や、健康教育フェアにおいて学校給食や健康教育の取り組みを広く紹介するなど、食育推進に努めている。



谷川 留美子
(超党派の会)



小・中学校のプール施設と水泳の特技授業

質問 水泳授業は単なる体育の一環ではなく、水難事故等から命を守るすべを身に付ける重要な役割がある。今年度の市内小・中学校の水泳授業の実施状況と猛暑への対応は。

答弁 小・中学校各学年で8時間程度の水泳授業を実施している。また、熱中症指数や、水温と気温の関係等を参考に、各校で実施の可否を判断し、安全な指導に取り組んでいる。

質問 猛暑や先生の負担、学校プールの老朽化等で水泳の実技授業が難しくなっている。市内5つの屋外公営プールを順次温水プールへ改修し、児童・生徒の利用と老若男女の健康維持に役立てられないか。

答弁 市内には浜川と新町に屋内型温水プールがあり、多くの市民利用がある。屋外から屋内型温水プールへの改修等には、多大な予算が必要で、整備予定はない。現有施設のさらなる有効活用に努めたい。



渡辺 隆宏
(新風会)



夏休みの居場所づくり事業

質問 子どもにはさまざまな特性がある。夏休みの居場所づくり事業の実施には、利用児童の特性に関する事前情報の把握や学校との情報共有が必要と考えるが、市の考えは。

答弁 事業の実施に当たり、利用申請書や運営側と保護者側とで共有している児童票により、アレルギーや疾患、生活、精神上的のサポートの必要性を確認し、必要に応じて保護者への聞き取りを行った。また、学校との情報共有については、今後課題として研究していきたい。

質問 利用した児童や保護者から好評であった本事業の継続的な実施の考えは。

答弁 長期休業期間のみ利用したい保護者のニーズに対し、既存の放課後児童クラブの状況を鑑みると、今年度の冬休みや春休み、来年度の夏休みについても継続的に事業を実施していきたい。



宮原田 綾香
(たかさき未来)



榛名湖ヴィレッジ(板橋区立榛名林間学園)
子どもの学童期への支援

質問 板橋区立榛名林間学園の無償譲渡について、板橋区の試算では修繕費20億円であるが、高崎市の試算は幾らか。また、修繕に対する長期的な方針は。

答弁 雨漏りなど施設の損耗等の状況のほか、施設全体の電気設備、給排水管、受水槽などの主要施設の老朽化の状況を踏まえ、緊急性や優先度などを考慮し、市の財政状況等を総合的に勘案しながら、計画的に検討していきたい。

質問 放課後児童クラブは、来年度より法人委託が可能となる。昨年度約4000万円の内部留保を持つクラブがあったが、内部留保の半分は税金のため、市が用途を指定すべきと考える。市の方針は。

答弁 全部委託とする場合、運営委員会と受託法人とで協議の上、決定していただく予定である。双方が納得した取り扱いとなるよう支援したい。



中村 さと美
(公明党)



若者の奨学金返還を支援する取り組み
学校教育の課題と不登校対策

質問 奨学金返還を肩代わりする支援制度があり、本市でも実施する必要があると考えるが、市の考えは。

答弁 奨学金返還の負担を抱える若者への支援は必要と考える。本市では、市内中小企業等に就職した若者に就職奨励金を交付し、負担軽減や活動支援に取り組んでいる。今後も本市独自の取り組みを継続することが重要と考え、他自治体での事例を参考に、より効果的な支援に努めたい。

質問 本市における不登校の児童・生徒の過去3年間の推移と、民間フリースクール利用者への交通費支援の考えは。

答弁 令和4年度が971人、5年度が1008人、6年度が1041人と増加傾向である。交通費支援などの補助は、市が条件等を課すことになり、フリースクールの特色ある自由な運営を妨げることにつながるため、検討していない。



林 恒徳
(市民クラブ)



本市における公共施設の老朽化対策
暑さ対策としての街路樹

質問 本年3月改訂の高崎市公共施設等総合管理計画を踏まえ、公共施設の今後のあるべき姿を市はどのように考えているか。

答弁 計画では、適切な保全工事を実施し、バリアフリーへの対応や耐震基準、環境性能の向上などを検討するとしている。公共施設は災害対策の拠点や住民の避難場所として安全に利用できることが重要であるため、耐震化の促進に努める。施設の老朽化対策は総合的な観点から、費用と便益の最適化を図るための取り組みを研究したい。

質問 街路樹による日陰を増やし、中心市街地の回遊性の向上に取り組む考えは。

答弁 県道を管理する群馬県と街路樹の植樹や剪定などの考え方の情報共有を図り、街路樹が与える回遊性向上の効果の研究も行いながら、快適な環境の整備に取り組みたい。

子育て支援・定住人口増加対策特別委員会

- 質疑** 児童相談所運営事業の医師報酬の内容は。
- 答弁** 児童相談所における医師の業務として、保護児童の医学診断や療育手帳の判定、特別児童扶養手当の診断、医療機関等との連絡調整業務を担ってもらい、週1日3時間の勤務を予定している。
- 質疑** 里親委託前養育支援事業費補助金の内容は。
- 答弁** 児童養護施設に入所している児童が里親へ委託される前にスムーズな関係が構築できるよう、

面会や外泊などにかかる経費を補助するもので、児童を預かる際に里親が負担する交通費や食費、光熱水費などの実費分を負担するものである。



10/1開所の児童相談所

環境施設調査特別委員会

- 質疑** 最終処分場次期候補地選定支援委託料の内容は。また、次期最終処分場の整備に係る進捗は。
- 答弁** 地権者及び周辺住民への説明会のため、公図連続図の作成や土地登記簿等の調査を行った。地権者説明などの後、令和8年度に用地取得、9年度に境界測量、10年度から測量調査や設計を進め、その後工事に着手し、16年度の供用開始に向けて事業を進めていく。

- 質疑** 旧高浜クリーンセンター解体事業の解体設計及び土壌調査委託料が増額となる理由は。
- 答弁** 主に敷地北側の一部で基準を超える土壌汚染が確認されたため、調査等の費用を計上した。
- 質疑** 確認された有害物質の周辺への影響は。
- 答弁** アスファルト舗装の下であることや飛散防止対策を行っていることから、周辺地域への影響はないと考える。

都市集客施設整備特別委員会

- 質疑** 令和6年度の市街地整備費補助金の内容は。
- 答弁** 地盤調査、資金計画作成、基本設計に対し補助を行った。なお、基本設計、資金計画については、7年度へ4,240万円を繰越し、引き続き事業を行っている。
- 質疑** 再開発事業においては、資材調達費や労務費の高騰により工事費が高騰し、全国的にその推進が厳しくなっている状況のなか、栄町地区の再

開発事業については、どのように対応しているのか。

答弁 一般業務代行者の協力のもと、近年の資材価格や労務単価の上昇について、建築物価指数や他地区の直近の再開発事業の工事単価などを調査・分析し、さらに今後の上昇率なども考慮して積算した事業費案に対するコスト削減の方策を検討するなど、収支バランスの調整を図っている。

・・・次回の定例会（予定）・・・

11月			定例会	
28日(金)	午後1時	開会、会期の決定、議案の提案説明など		
12月				
1日(月)	午後1時	一般質問		
2日(火)				
3日(水)				
4日(木)				
8日(月)	午前10時 午後1時30分	総務常任委員会 教育福祉常任委員会		
9日(火)	午前10時 午後1時30分	市民経済常任委員会 建設水道常任委員会		
15日(月)	午後1時	委員長報告、議案等の議決、閉会		

請願の審議結果

提出された下記の請願を審議した結果、賛成少数で不採択となりました。

- 請願第2号
カリキュラム・オーバーロードの改善を求める意見書の採択について
- 請願第3号
少人数学級・教職員定数の改善のための2026年度政府予算に係る意見書の採択について
- 請願第4号
義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための2026年度政府予算に係る意見書の採択について
- 請願第5号
日本政府に核兵器禁止条約への賛同と推進を求める意見書の採択について

委員会審査

総務常任委員会

- 質疑** 令和6年度歳入における基準財政需要額が約26億円増加した理由は。
- 答弁** 社会保障関係費や物価高による財政需要の伸び等により個別算定経費が増加したこと、また、会計年度任用職員への勤勉手当支給の開始等により包括算定経費が増加したことに加え、令和6年度は、人事院勧告による給与改定に対応し、基準財政需要額の費目に新たに給与改定費が創設されたことにより増加したものである。
- 質疑** 箕郷多目的運動場（仮称）造成工事の整備内容と今後のスケジュールは。
- 答弁** みさと芝桜公園の隣接地に地域の防災拠点としての機能を兼ね備えた運動場を整備するもので、野球、グラウンドゴルフ、サッカーなど、多様な目的で利用可能な施設とする。また、災害発生時の避難先や臨時のヘリポートとしての利用も想定している。今後、令和8年度にかけて造成工事を行い、9年度から本体工事、11年度に供用開始を予定している。

市民経済常任委員会

- 質疑** 消費生活相談事業における相談内容は。また、令和6年度における特殊詐欺の相談件数は。
- 答弁** 令和6年度の相談件数は2,003件で、特に高齢者からは点検商法の相談が多く寄せられた。また、特殊詐欺の相談件数は24件で、架空請求による振り込み詐欺にあったという相談等があった。
- 質疑** クビアカツヤカミキリまん延防止対策事業の内容は。
- 答弁** 被害が減らない状況の中、一歩進んだ対策を講ずべく、令和6年8月に、市と果樹生産団体で組織する高崎市クビアカツヤカミキリ対策協議会を設立した。防除対策研修会、生産者同士の意見交換、一斉防除など、より積極的な被害の拡散防止に取り組んでいる。今後も関係機関と連携し、被害が拡散しないよう適切に対応したい。



クビアカツヤカミキリ駆除の様子

常任委員会および特別委員会において、付託された議案などを審査しました。
質疑、答弁の一部を掲載します。

教育福祉常任委員会

- 質疑** 令和6年度に増加した予防接種の内容は。
- 答弁** 令和6年度の個別予防接種委託料のうち増加が大きかったものは、国が全額負担する特例臨時接種から市が負担する定期接種に位置づけられた新型コロナウイルスワクチン、キャッチアップ接種の最終年で接種者が増加した子宮頸がんワクチン、新たに助成を開始した帯状疱疹ワクチンである。
- 質疑** 高齢者配食サービス事業の内容は。また、今回の補正により増加する1食あたりの金額は。
- 答弁** 高齢者の低栄養の予防と改善、定期的な見守りによる生活の支援を目的としている事業で、弁当を届ける配食事業者に対して、現在1食あたり380円の補助をしている。今回の補正で50円増額し、1食あたり430円の補助となる。



見守りも兼ねた
高齢者配食サービス

建設水道常任委員会

- 質疑** 豊岡だるま駅に関するJR関連の工事費の総額と用地買収の状況は。
- 答弁** JR東日本に委託しているホーム等の設置に係る工事費は約26億円を見込んでいます。また、全ての用地買収が完了しています。
- 質疑** 烏川かわまちづくり整備事業の周辺整備工事の内容は。
- 答弁** 歩行者通路設置工事費9,460万円のうち、3,780万円を前払金として令和6年度に支出した。工事の概要は、レストハウスの2階入口部分と高松歩道橋を結ぶ連絡通路を整備し、利便性を向上させるものである。10月から工事に着手する予定で、令和7年度末の完成に向け事業を進めている。
- 質疑** 堤ヶ岡飛行場跡地地区環境影響評価委託料の内容は。
- 答弁** 開発による環境への影響を事前に調査、予測、評価し、専門家等の意見を聞きながら、環境保全に配慮したより良い事業計画を策定するため、群馬県環境影響評価条例に基づき実施する。

議案等審議結果

件 名		結 果	件 名		結 果
報 告					
第7号	専決処分の報告	－	第93号	一時保護施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
議 案					
第78号	令和6年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定	認定	第94号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
第79号	令和6年度水道事業会計及び公共下水道事業会計利益の処分及び決算認定	可決及び認定	第95号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
第80号	市道路線の廃止	可決	第96号	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
第81号	市道路線の認定	可決	第97号	児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
第82号	請負契約の変更（榛名湖温泉ゆうすげ空調設備更新工事）	可決	第98号	指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
第83号	請負契約締結（箕郷多目的運動場(仮称)造成工事）	可決	第99号	指定障害児入所施設等の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決
第84号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号及び特定個人情報情報の利用並びに特定個人情報情報の提供に関する条例の一部改正	可決	第100号	教育委員会教育長の任命同意	同意
第85号	一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	可決	第101号	教育委員会委員の任命同意	同意
第86号	職員の育児休業等に関する条例及び企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	可決	第102号	高崎市等公平委員会委員の選任同意	同意
第87号	榛名湖温泉ゆうすげ設置及び管理に関する条例の一部改正	可決（多数）	第103号	固定資産評価審査委員会委員の選任同意	同意
第88号	令和7年度一般会計補正予算（第4号）	可決（多数）	第104号 ～ 第108号	人権擁護委員候補者の推薦	同意
第89号	令和7年度介護保険特別会計補正予算（第1号）	可決	請 願		
第90号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	第2号	カリキュラム・オーバーロードの改善を求める意見書の採択	不採択（少数）
第91号	認定こども園の認定に関する要件を定める条例の一部改正	可決	第3号	少人数学級・教職員定数の改善のための2026年度政府予算に係る意見書の採択	不採択（少数）
第92号	幼保連携型認定こども園の学級の編制、職員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可決	第4号	義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げをはかるための2026年度政府予算に係る意見書の採択	不採択（少数）
			第5号	日本政府に核兵器禁止条約への賛同と推進を求める意見書の採択	不採択（少数）
			※可決（多数）、不採択（少数）表記以外は全会一致です		

※可決（多数）、不採択（少数）表記以外は全会一致です。

賛否一覧表（上記議案等審議結果で賛否が分かれたものについて掲載しています。）

議案等番号	会派名	新 風 会 19人																	市民クラブ 6人					公明党 5人			たかさき 未来 3人	超党派 の会 3人	日本 共産党 2人											
	議員名	渡辺 隆宏	高橋 淳	樋口 哲郎	大河原 吉明	青木 和也	後藤 彰	時田 裕之	青柳 隆	根岸 赴夫	渡辺 幹治	白石 隆夫	長壁 真樹	大竹 隆一	松本 賢一	柄沢 高男	石川 徹	後閑 賢二	丸山 和久	柴田 和正	横田 卓也	三井 暢秀	中島 輝男	林 恒徳	堀口 順	高橋美奈雄	中村さと美	小野 聡子	新保 克佳	丸山 寛	逆瀬川義久	宮原田綾香	荒木 征二	三島久美子	新倉 哲郎	角倉 邦良	谷川留美子	金子 和幸	伊藤 敦博	
	議案第87号	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×
	議案第88号	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×
請願第2号	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
請願第3号	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	
請願第4号	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
請願第5号	×	×	×	×	×	×	×	×	/	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	

※起立採決により、賛成として起立した者は○、起立しなかった者は×としています。議長は採決に加わらないため、斜線としています。

●●● 議会を見てみよう ●●●



「傍聴席で

本会議はどなたでも傍聴することができます。傍聴を希望される方は、議会棟5階にある傍聴受付で住所・氏名を記入して入場してください。

傍聴席は、車いす用の2席を含め78席あります。

ぜひお出かけください。



 インターネットで

本会議の様様をライブ中継や録画配信しています。
市議会ホームページの「議会中継・会議録検索システム」からアクセスしてご覧ください。

スマートフォンやタブレット端末からもご利用いただけます。

